



デュアル ラジオ無線 802.11a/b/g/n 無線アクセス ポイント

AP 6522

小規模オフィス/小売店舗向けに設計されている AP 6522 なら、無線ネットワークに接続する Wi-Fi 対応デバイスや消費する帯域が大きいアプリケーションの増加にも対応できます。AP 6522 は、コントローラを必要としない自律型の無線アクセス ポイントです。WiNG 5 のインテリジェンスにより、このアクセス ポイントでスループットを向上させ、ダイレクトフォワーディング、セキュリティ、QoS サービス、サイト サバイバリティも実現できます。AP 6522 は、仮想コントローラとしても使用でき、最大 24 台の近隣アクセス ポイントを連動させることができます。

多用途に対応する多目的アクセス ポイント

AP 6522 は、安全性と信頼性の高い 802.11n 無線 LAN (WLAN) を低コストで導入/運用できるように設計された多目的アクセス ポイントです。このアクセス ポイントは、MIMO (2x2:2)、高感度な送受信、設定用のコンソールポート、POE 対応のギガビットイーサネットポートによるローカルまたはリモート ネットワーク接続を特徴としています。このソリューションは簡単に導入でき、高速処理と信頼性を実現します。社内での私用端末 (BYOD) の利用によって WLAN トラフィックの負荷が高くなっても対応でき、リアルタイムのビデオや音声などの要求の厳しいアプリケーションのニーズにも応えます。WiNG 5 のインテリジェンスにより、トラフィックを最も効率的なパスでローカルに転送でき、アクセス ポイントにおける QoS やセキュリティを損なうこともありません。1 つの無線をクライアント アクセス用に使用し、もう 1 つの無線を周波数帯域の異なるクライアントの同時アクセス用に使用したりすることができます。2.4 GHz と 5.0 GHz 周波数帯域を同時に検知できる専用センサーとして使用すれば、安全性を確保し、トラブルシューティングを実行することもできます。

メッシュ ネットワーキング

AP 6522 は、メッシュトポロジにおけるワイヤレス動作により、データバックホールを使用する他のアクセス ポイントに接続できるため、コストやその他の理由からイーサネット配線が現実的ではないエリアにも無線ネットワークを拡張できます。メッシュを介して大量のアプリケーションを実行でき、回復力の高い自己設定システムによって、コスト効率に優れた方法で、ネットワークを拡張できます。デュアル無線アーキテクチャと使いやすい設定インターフェイスを活用すれば、802.11n に安全に接続されたアクセス ポイントの無線ネットワークを簡単に構築し、エンタープライズクラスのサービスを提供できます。

チャンネルと出力の自動最適化

スイッチ/コントローラに装備された SMART RF 機能によって出力とチャンネル選択が自動的に最適化されるため、障害物などによる減衰、電波干渉、最適ではないアクセス ポイントの配置などの一般的な問題が最小限に抑えられ、ユーザーは常時高品質なアクセスとモビリティ環境を利用できます。

高い信頼性

AP 6522 はネットワークの可用性を最適化するように設計されています。中央集中型のコントローラ機能によって信号強度の低下を動的に検知し、モバイルユーザーの接続先を代替アクセス ポイントに安全に移動して、信号出力を増幅することで RF のカバレッジホールを自動的に塞ぎ、モバイルユーザーが中断なくアクセスできるようにします。

セキュリティ ギャップの解消

セキュリティにはステートフル パケット フィルタリング ファイアウォール、AAA RADIUS サービス、Wireless IPS-lite、VPN ゲートウェイ、およびロケーション ベースのアクセス制御などがあります。スペクトラム分析、Wireless IPS、Live RF、高度なフォレンジック、AP テストなど、高度なセキュリティ機能とネットワーク品質確認機能によって、AP 6522 ネットワークの問題を事前に識別し、その影響を軽減します。セキュリティと回復能力を高める AirDefense サービス プラットフォームと一緒に導入すれば、AP 6522 のセキュリティ機能はさらに強化されます。

複雑さとコストを抑え、より多くの機能を提供

モトローラの WiNG 5 WLAN ソリューションは、11n のすべての利点に加え、さらなる優位性を提供します。モトローラの分散アーキテクチャにより、QoS、セキュリティ、モビリティ サービスが AP にまで拡張され、より優れたダイレクト ルーティングとネットワークの回復能力を実現できます。つまり、無線 LAN コントローラでのボトルネックがなくなり、音声アプリケーションで遅延問題が起きず、またストリーミングビデオをスムーズに再生できます。モトローラが提供する多様なアクセス ポイントと柔軟なネットワーク構成によって、ハードウェアの購入コストを抑えながら、必要なネットワークを実現できます。収容力が大きく、高速で、利用者にご満足いただけるネットワークを、複雑にならず低コストで構築したいとお考えであれば、ぜひモトローラ ソリューションズにお任せください。

短時間で容易に導入

アクセス ポイントでは設定作業や手動でのファームウェアのメンテナンスが不要です。モトローラの無線コントローラの導入時には、ネットワーク上のアクセス ポイントが検出され、すべての設定パラメータとファームウェアが自動的にダウンロードされるため、レイヤ 2 およびレイヤ 3 レベルでの設置、保守、およびトラブルシューティングのコストを大幅に削減できます。

デバイスとネットワークの高速化

通常の VLAN 機能や無線 LAN コントローラとの組み合わせでの拡張 VLAN によって、デバイスやネットワークのパフォーマンスが向上します。アクセスポイント 1 台を異なる VLAN に分割し、それぞれ特定の受信者にトラフィックをブロードキャストするようにカスタマイズすることができます。これにより、全体的なネットワークトラフィックが低減される一方で、デバイスのパフォーマンスとバッテリー効率が最大で 25 % 向上します。さらに、各種デバイスサービスを提供するのに必要となるアクセスポイントの数も、ネットワーク全体で削減できます。

特徴

IEEE802.3af に準拠し、802.11n のパフォーマンスをフルに発揮

標準の Power-over-Ethernet (PoE) を使用して、設置にかかる手間とコストを軽減します。

デュアル ラジオ設計

2.4GHz と 5.0GHz でのクライアント アクセスに使用することも、1 つの無線をクライアント アクセスに使用してもう 1 つの無線を検知に使用することもできます。

モビリティ

高速セキュリティ ローミングをサポートします。

セキュリティ

この多目的デバイスには、モトローラの無線スイッチに設定した IDS/IPS セキュリティ ポリシーを実行して適用できます。また、AirDefense の無線 IPS を使用して、24 時間 365 日稼働の専用センサーとして運用することもできます。

アプリケーションサポート

コール・アドミッション・コントロール (CAC) による VoWLAN パフォーマンスの最適化に加え、802.11 a/b/g/n クライアントに対するビデオ ストリーミングとデータ スループットをサポートします。

メッシュ ネットワーキング

コスト効率に優れた方法で、無線ネットワークの対応エリアを拡張し、多様なアプリケーションを可能にします。

AP 6522 の仕様

物理特性	AP 6522 (アンテナ内蔵モデル)	AP 6522 (外部アンテナ モデル)
寸法	幅 19.50cm x 奥行 23.9cm x 高さ 3.5cm	幅 12.7cm x 奥行 20.1cm x 高さ 2.54cm
重量	0.4 kg	0.65 kg
部品番号	AP-6522-66030-WR	AP-6522-66040-WR
設置場所:	壁、天井、柱	壁、柱、天井
LED インジケータ		あり

無線データ通信およびネットワーキング

サポートされる転送速度	802.11b/g : 1、2、5.5、11、6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps 802.11a : 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps 802.11n : MCS 0 ~ 15 (最大300 Mbps)
ネットワーク規格	802.11a、802.11b、802.11g、802.11n
伝送方式	直接拡散スペクトラム方式 (DSSS) と直交周波数分割多重方式 (OFDM)、および空間多重方式 (MIMO)
サポートされる VLAN/WLAN	16 (ラジオ毎)
アップリンク	10/100/1000 Base-T Ethernet (自動検出)

無線特性

動作チャンネル	無線 1: 2.4GHz: チャンネル 1 ~ 13 (2412 ~ 2472 MHz) 無線 2: 2.4GHz: チャンネル 1 ~ 13 (2412 ~ 2472 MHz) 5GHz: 5150MHz ~ 5725MHz のすべてのチャンネル 実際の動作周波数は各国の規制による
可能な最大送信出力	2.4GHz: 21dBm (チェーン単位)、5.0GHz: 20dBm (チェーン単位) (各国の規制により異なります)
送信出力調整幅	1dB 単位
アンテナ構成	1x1、1x2、2x2
動作帯域	2412 ~ 2472 MHz、5150MHz ~ 5725MHz

ユーザー環境

動作温度	0 ~ 40° C
保管温度	-40 ~ 85° C
動作湿度	5 ~ 95% RH (結露なきこと)
動作高度	8,000 フィート @ 28° C
保管湿度	85% RH (結露なきこと)
保管高度	30,000 フィート @ 12° C
静電気放電	15kV 空中および 8kV 接触 @ 50% RH

電源仕様

動作電圧	DC 48V (PoE 入力) / DC 12V (Aux 入力)
動作電流	0.25A (PoE) / 1.0A (Aux)
DC 消費電力	最大 12W

最大無線送信出力 (各国の規制により異なります)

帯域	シングル アンテナの送信出力	デュアル アンテナの合計送信出力
2400MHZ	+21 dBm	+24 dBm
5200MHZ	+20 dBm	+23 dBm

内蔵アンテナの情報

内部アンテナ仕様	値
無線 1: 2.4GHz 帯	3.9dBi
無線 2: 2.4GHz 帯	4.4dBi
無線 2: 5.0GHz 帯	7.5dBi

規制

安全規格	UL 60950、cUL、EU EN 60950、TUV、UL 2043 (外部アンテナ)
無線認定	FCC (米国)、Industry Canada、CE (欧州)、TELEC (日本)

製品スペックシート

AP 6522

伝送受信感度 (アンテナ素子を含まない)

アンテナハウジングコネクタでの通常感度、2400MHz帯

速度/MCS	モード	感度 (dBm)
1	レガシー	-94
2	レガシー	-93
5.5	レガシー	-93
11	レガシー	-89
6	レガシー	-91
9	レガシー	-91
12	レガシー	-91
18	レガシー	-89
24	レガシー	-87
36	レガシー	-84
48	レガシー	-80
54	レガシー	-78
MCS0	HT20	-91
MCS1	HT20	-91
MCS2	HT20	-89
MCS3	HT20	-85
MCS4	HT20	-82
MCS5	HT20	-78
MCS6	HT20	-76
MCS7	HT20	-74
MCS8	HT20	-91
MCS9	HT20	-88
MCS10	HT20	-86
MCS11	HT20	-83
MCS12	HT20	-79
MCS13	HT20	-74
MCS14	HT20	-73
MCS15	HT20	-71
MCS0	HT40	-88
MCS1	HT40	-87
MCS2	HT40	-85
MCS3	HT40	-82
MCS4	HT40	-78
MCS5	HT40	-75
MCS6	HT40	-73
MCS7	HT40	-70
MCS8	HT40	-87
MCS9	HT40	-84
MCS10	HT40	-83
MCS11	HT40	-79
MCS12	HT40	-75
MCS13	HT40	-71
MCS14	HT40	-69
MCS15	HT40	-67

伝送受信感度 (アンテナ素子を含まない)

アンテナハウジングコネクタでの通常感度、5200MHz帯

速度/MCS	モード	感度 (dBm)
6	レガシー	-92
9	レガシー	-92
12	レガシー	-92
18	レガシー	-90
24	レガシー	-87
36	レガシー	-83
48	レガシー	-80
54	レガシー	-83
MCS0	HT20	-92
MCS1	HT20	-92
MCS2	HT20	-90
MCS3	HT20	-85
MCS4	HT20	-82
MCS5	HT20	-78
MCS6	HT20	-76
MCS7	HT20	-75
MCS8	HT20	-91
MCS9	HT20	-88
MCS10	HT20	-86
MCS11	HT20	-82
MCS12	HT20	-79
MCS13	HT20	-74
MCS14	HT20	-72
MCS15	HT20	-71
MCS0	HT40	-90
MCS1	HT40	-89
MCS2	HT40	-87
MCS3	HT40	-82
MCS4	HT40	-79
MCS5	HT40	-75
MCS6	HT40	-73
MCS7	HT40	-72
MCS8	HT40	-88
MCS9	HT40	-85
MCS10	HT40	-83
MCS11	HT40	-79
MCS12	HT40	-76
MCS13	HT40	-71
MCS14	HT40	-70
MCS15	HT40	-68

■アクセスポイント機能比較 (WiNG5 version 5.4 以降)

機能	AP6511	AP621	AP6521	AP622	AP6522	AP6532	AP7131	AP8132	AP6562	AP7161
防水屋外対応									●	●
拡張モジュール	●						●	●		
内蔵アンテナ型	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
外部アンテナ型		●	●	●	●	●	●	●	●	●
無線数(S=オプションのADSPセンサー専用無線)	1	1	1	2	2	2	2+S	2+S	2	2+S
ADSPセンサー対応	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
コントローラ集中管理	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
コントローラ障害時にAPの機能に影響なし	●	最大24時間迄	●	最大24時間迄	●	●	●	●	●	●
RFドメインマネージャ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
自律動作	●		●		●	●	●	●	●	●
仮想コントローラ	●		●		●	●	●	●	●	●
MiNTトンネル	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ローカルブリッジ機能	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
メッシュコネクタ(マルチホップ)						●	●			●
メッシュコネクタ(シングルホップ)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

■AirDefenseサービス・プラットフォーム

セキュリティ&コンプライアンス	インフラストラクチャ管理	ネットワーク稼働保証	近接認識&分析
<ul style="list-style-type: none"> ●無線IPS ●無線脆弱性評価 ●拡張フォレンジック 	<ul style="list-style-type: none"> ●無線LAN管理 ●集中化管理コンソール 	<ul style="list-style-type: none"> ●接続障害調査 ●AP接続試験 ●スペクトラム分析 ●拡張フォレンジック ●Live RF ●Live View 	<ul style="list-style-type: none"> ●プレゼンス ●Wi-Fi分析 ●位置追跡 ●位置履歴分析
セキュリティ	管理	品質	マーケティング
AD-SNFL-P-1 AD-VASN-P-1 AD-FESN-P-1	AD-IMDV-P-xxx AD-CMC-P-1	AD-CTRS/CTSN-P-1 AD-APRS/APSN-P-1 AD-SARS/SASN-P-1 AD-FERS/FESN-P-1 AD-RFDV-P-xxx	AD-PROX-P-1

■無線LANコントローラ ポートフォリオ



米国にて印刷。MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONS、およびモトローラのロゴマークは、Motorola Trademark Holdings, LLC の商標および登録商標であり、ライセンスの下で使用されます。文中に記載されている他の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。
©2013 Motorola Solutions, Inc. All rights reserved. 仕様は予告なく変更されることがあります。